



♪ようこそ！吉野熊野国立公園へ♪

8月に宇久井半島で見られるなかまたち！



「アゲハチョウ科 モンキアゲハ」

開張 9～11cm。日本最大級の南方系のチョウ。後翅の大きな白色紋が特徴。林の周辺をゆったり飛ぶ。



「セミ科 クマゼミ」

全長 6～7cm。日本特産の大型種。翅は透き通っているが、付け根付近の翅脈の緑色が目立つ。



「バッタ科 ショウリョウバッタ」

頭が尖っていて、日本に分布する最大級のバッタ。メスの方が大きく 8cm になるものもある。



☆「ツバキの実」☆

大きいもので 7cm にもなっている。この実の中に 3～5 個の種子が入っていて絞ると椿油になる。



☆「シソ科 クサギ」☆

落葉小高木。葉に悪臭がある事からその名が付いた。花は甘い香りを放ちチョウやガが訪花する。



☆「シソ科 アキノタムラソウ」☆

薄紫色の花をつけ、山野の道端などでよく見かける多年草。秋の名が付けられているが夏から咲き始める。



地

「ニセクロナマコ」

宇久井半島の潮間帯でよく目にするナマコのひとつ。触ると片方の端から粘着性のある白い糸を出す。



地

「ツマジロナガウニ」

殻径約 3.5cm。殻が楕円形なのでナガウニ。刺の先端が白いのでツマジロ。ホラガイが天敵。



地

「トラウツボ」

顎が湾曲して完全に閉じられないこと、後鼻孔が長く伸びて角のように見えることなどが特徴。

☆印はビジターセンター周辺でも咲いていますので、車イスで見に行くこともできますよ♪

地…地玉の浜で観察することができます。

ようこそ♪ 宇久井ビジターセンターへ♪ 暑中お見舞い申し上げます。
夏バテしないように気をつけましょう！

※ごみは持ち帰りましょう！

※畑に無断で入らないようにしましょう！

※植物や生き物を大切にしましょう！

宇久井ビジターセンター
2021 年 8 月前半号



吉野熊野国立公園 宇久井半島見どころマップ 夏版

＜散策時間の目安＞

- ビジターセンター～地玉の浜コース (片道約15分)
① → ② → ④ → ⑤ 約700m
- ビジターセンター～駒ヶ崎灯台コース (片道約25分)
① → ② → ③ 約900m
- ビジターセンター周回コース (一周約40分)
① → ② → ④ → ⑥ → ① 約1200m
- ビジターセンター～千尋の浜コース (片道約20分)
① → ⑦ → ⑧ 約1200m
- ビジターセンター～外の取コース (片道約20分)
① → ⑦ → ⑨ 約1200m



至 R42

自然観察の森

赤灯台

地玉(じこく)の浜

駒ヶ崎灯台

千尋の浜 (上地の浜)

松尾展望広場

外の取

フェリーターミナル方面
通行できません

メジロ
キシバト
ヒヨドリ
ウグイス

南紀勝浦
休暇村

上野展望台

敵船監視場跡

オガタマノキ

蛭子神社跡地

ヤブツバキ

ハゼノキ
(メジロがよく食べに来ます)

ヒサカキ

カラスザンショウ

ヒサカキ

アオノクマタケラン

クスノキ

スタジイ

タイミンチバナ

ヤブニッケイ

カンコノキ

水壺の跡

灯台まであと4分

ネズミモチ

ヒメユズリハ

モチノキ

モチノキ

モチツツジ

タブノキ

木のすき間から浜が見えます。

ヤブツバキ

ヤマモモ

至休暇村

トベラ

ビジターセンター

ヤブツバキ

アキグミ

ヤブツバキ

ヤブツバキ

ヤブツバキ

ヤブツバキ

ヤブツバキ

ヤブツバキ

ヤブツバキ

ヤブツバキ

ヤブツバキ

ヤブツバキ

ヤブツバキ

ヤブツバキ

ヤブツバキ

ヤブツバキ

ヤブツバキ

ヤブツバキ

ヤブツバキ

ヤブツバキ

ヤブツバキ

ヤブツバキ

ヤブツバキ

ヤブツバキ

ヤブツバキ

ヤブツバキ

ヤブツバキ

ヤブツバキ

ヤブツバキ

ヤブツバキ

ヤブツバキ

ヤブツバキ

ヤブツバキ

ヤブツバキ

木のすき間から
海が見えます。

ホルトノキ

シロダモ

シロダモ

沢

竹林

竹林

竹林

竹林

竹林

竹林

竹林

竹林

竹林

竹林

竹林

竹林

竹林

竹林

竹林

竹林

竹林

竹林

竹林

竹林

竹林

竹林

竹林

竹林

竹林

竹林

竹林

竹林

竹林

竹林

竹林

竹林

竹林

竹林

ハマオモト
ハマナデシコ
ハマゴウ
ハマナタマメ
トベラ



凡例

- P 駐車場
- あすまや
- 案内板
- 展望地
- 水道
- お手洗い
- 自動販売機
- 車道
- 舗装路
- 林内の遊歩道
- 階段